

果樹用殺菌剤

りんごの腐らん病・銀葉病に

フロンカット

(ポリオキシソニアゾル)

スプレー



300ml

成分: ポリオキシソニンD亜鉛塩 0.55% (ポリオキシソニンDとして4,900PsDu/g)



科研製薬株式会社

フロンカットスプレー

適用病害

作物名	適用病害	使用方法	使用時期
りんご	腐らん病・銀葉病	剪定後の切り口、病患部の削除あとに噴射	剪定時及び病患部削り取り直後

使用方法

病患部の削除後、剪定後の切り口に噴射。

- 注) ●病斑部削り取り部を覆い隠すように本剤をスプレーする。
●降雨が直接当たり薬剤がはげ易い部分には数回スプレーする。
●剪定の切り口、凍害、日焼け、風雪害による折損部は本剤をスプレーすると、菌の進入を未然に防ぐことができる。

特長

- 1 従来の塗布剤に比べ作業性がよい。
- 2 腐らん病菌に対し強力な殺菌力を有し、病斑部の再伸展を抑える。
- 3 カルス形成が優れている。
- 4 病斑部削り取り処理後菌が残存しても、ポリオキシンの浸透性により、組織内の菌再伸展を抑えることが出来る。
- 5 病斑部に対する付着性が良い。

使用上の注意事項

- 1 使用前に十分缶を振ってから噴射すること。(カラカラ音がするまで)
- 2 りんご腐らん病、銀葉病の病斑を見つけ次第、直ちに病斑部を大きめに完全に切り取り、その傷跡及び周辺部に十分噴射すること。
また、剪定、整枝による切り口や環状はく皮部にも予防的に噴射すること。
- 3 噴射直後の降雨は効果を低下させる恐れがあるので、降雨の予想される場合には、使用は避けること。
- 4 本剤はあまり近くから噴射すると噴射部分に軽い枯れ込みを生ずることがあるので、注意すること。
- 5 逆さにすると噴射しませんので逆さにして使用しないこと。
- 6 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意すること。
- 7 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し医師に見せること。
- 8 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- 9 使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- 10 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- 11 かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- 12 人に向かって噴射しないこと。
- 13 缶の錆を防ぐため、水まわりや湿気の多い場所には置かないこと。
- 14 暖房器具の付近に置くと温度が上がり破裂して危険である。
- 15 捨てるときには火気のない戸外で墳謝音が消えるまでボタンを押し、ガスを抜いてから捨てること。

●使用前にはラベルをよく読む。 ●ラベルの記載以外には使用しない。 ●小児の手の届くところには置かない。



科研製薬株式会社

東京都文京区本駒込2丁目28-8
http://www.kaken.co.jp